

ともはは6

不倫夫婦

五味祥子

四十歳

基本CG45枚



セックスレスの
夫に不倫された妻



「この快楽のとりこになってしまった
こんなに求められるのは何年振りだ...
たまらないわ♥
気持ちよさに脳が没頭する

「様子さんイキマシタ」

仕返しに自分も

イケメンと淫気エロチ

「あゝあゝはあはあ何でこんなこと...」



「何でこんなことを...」様子さんが
悶えておられる様子...
様子さんかかれて
「何でこんなことを...」





「はっ……♡おっ♡ん♡」

オマーンの味は、ためて言

「オマン」はあすな専用マン「オマン」だものね♡
さうよねいいわ

最高だったぜ様子のマント申出し「♥」

完遂される



基本CG45枚



今日の昼
旦那の浮気現場に遭遇した



五味祥子(ごみしょうこ) 40歳

ここ数年夫と馬鋤うことはなかったの
で薄々そうなのではと思っていただけ
いざその現場を見てしまうと精神的
ショックが大きい

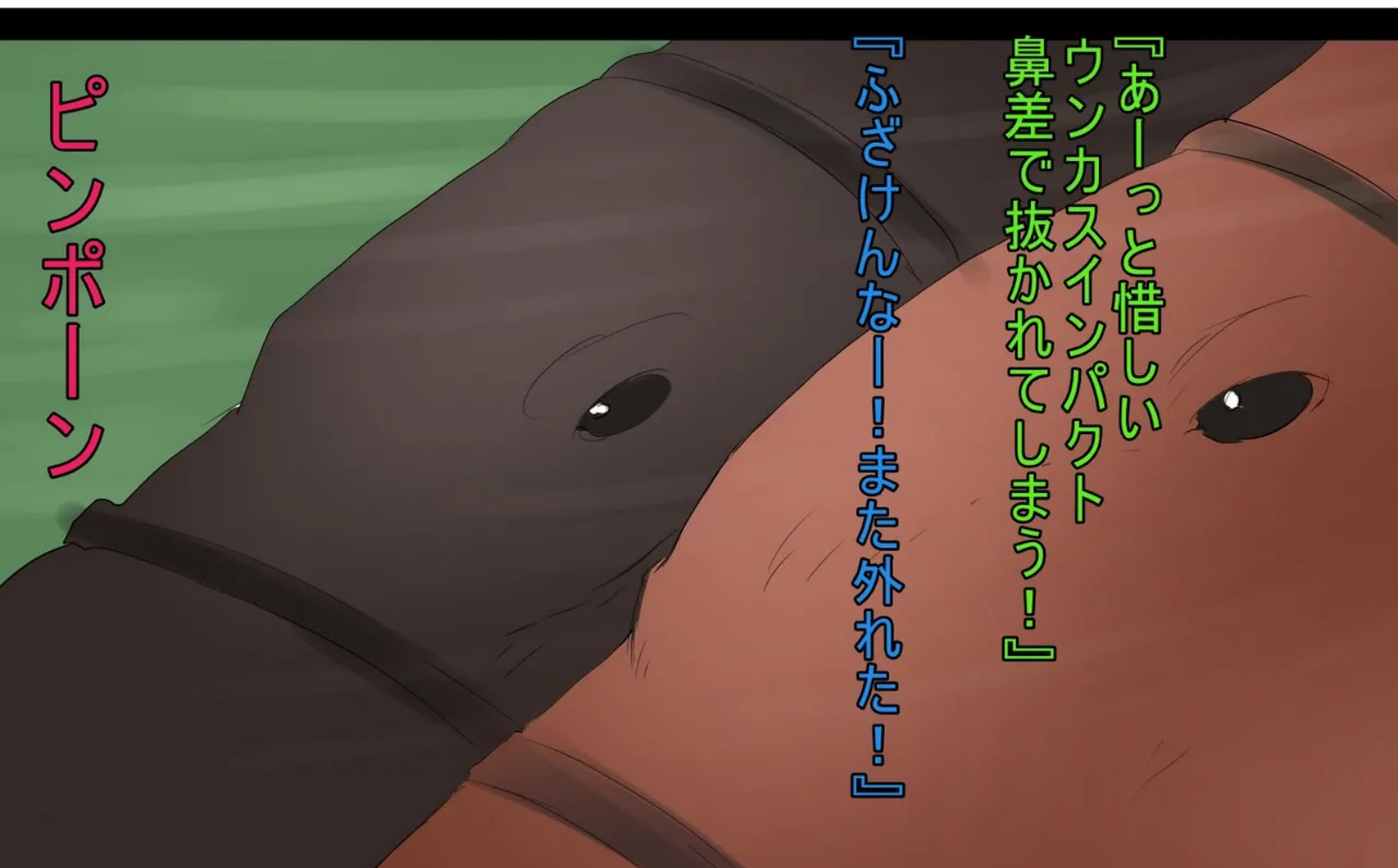
私ではおちんちんが勃起することはないのに
あの若い女のこととは毎日セックスしまくっているのだろうか…
とにかくショックだった　すべてがどうでもよくなるくらいに





さあー来るかウンカスインパクトー！

『よし……いッーいッーいッー！』



『あーっと惜しい
ウンカスインパクト
鼻差で抜かれてしまう！』

『ふざけんなー！また外れた！』

ピンポーン

「ん？この人は確か俺が家庭教師した五味君のママ
「ど、どうしました？」」

ガチャ



『実は……相談があつて
少し
お邪魔してもいいかしら……』

んほゝ
おっぱいでけゝ
『どうぞどうぞ！俺でよかったら
何でも言うてください(笑)』

ポッ

モッ

自分より一回り以上年下の男の子に
甘えてしまった…
でもいいでしょう夫の不倫に比べたら
私の行為なんてかわいいもの…





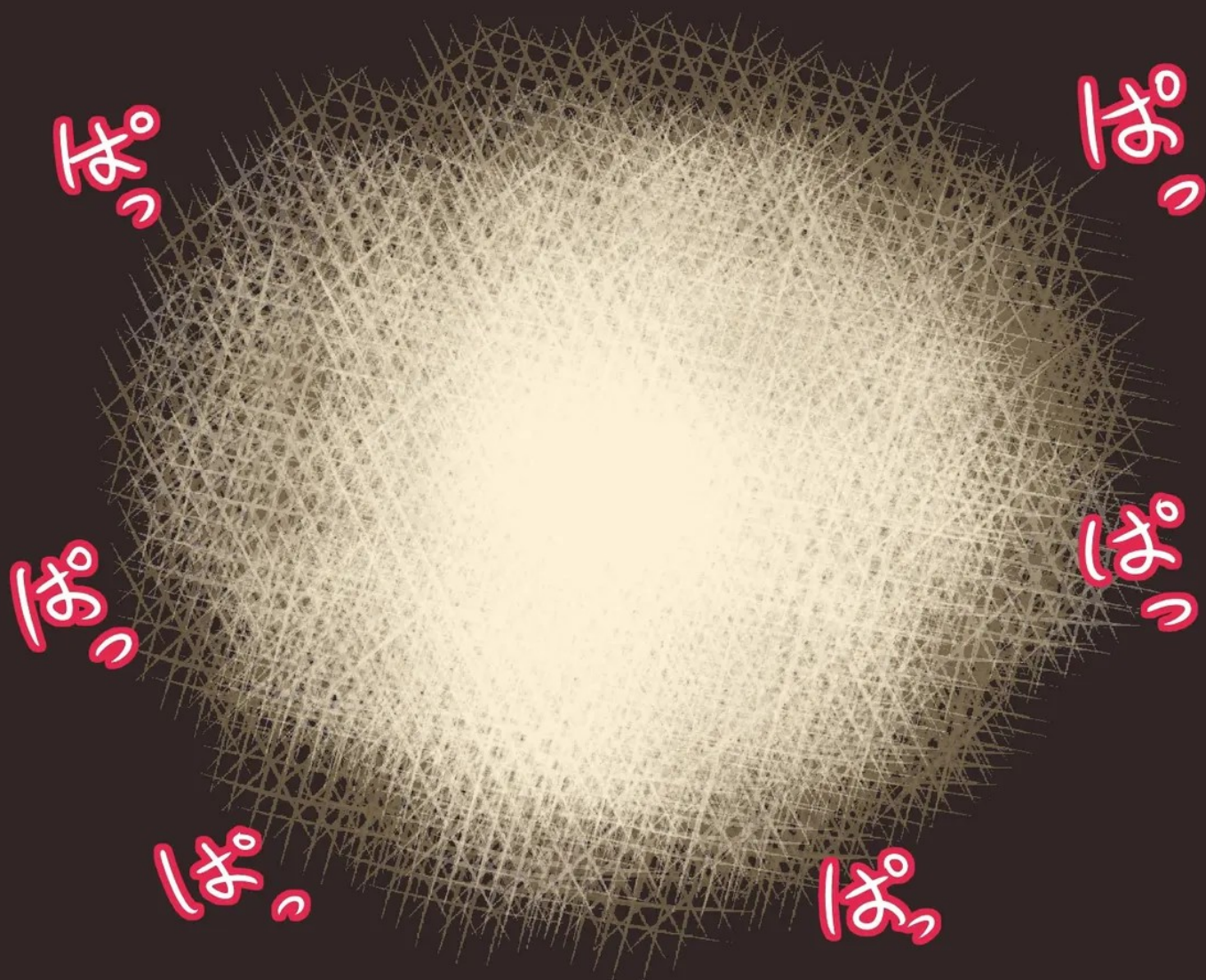
なんだかいつもより酔いが早いわ
久々に飲んだからかしら
『あすか君……私そろそろ帰るわね』

『何言ってるんすか、
まだまだこれからでしょう
今日はクソ旦那のことを忘れて楽しませよう！』



そうよね
こんなに若い男の子と
飲む機会なんて
もうないだろうし

あの人のことは忘れて
目いっぱい楽しむわ……



「何ってセックスだよ！様子さんが誘ってきたんだろ！屑旦那なんか忘れて俺で感じちゃえよ！」

「っえ！ちよちよ何してるのよ！あ♡あん♡はあはあ♡」

ドッ ドッ ドッ ドッ ドッ ドッ ドッ ドッ ドッ ドッ

私なんてことを……いけないわこんなこと……
夫も子供もいる身なのにこんなふしだらな……
でも……気持ちいい……やめたくない……
『だめえ……♡抜いて……♡』

はぁ

『何言ってるの!』

見返してやろうよ

祥子さんは悪くない

こんなエロい体

に

無反応な旦那が悪いのさ!

こうなったのは全部旦那さんのせいだよ!』

そんな

こんなおばさんにそんなこと言ってくれるなんて……

『ふっ♡そうね…
でもこれっきりよ
私はあなたと
付き合ってるわけじゃないんだから』

『お堅いな♡
でもオマンコは
俺のペニスに大喜びだよ♡
ぬるぬる入るように
オマンコヨーグルトが
ぎっとぎとに出てくるよ♡』

『だってこんなに激しいの…
久しぶりだからあ』

ハッ

ハッ

ぽん

ぽん

ぽん

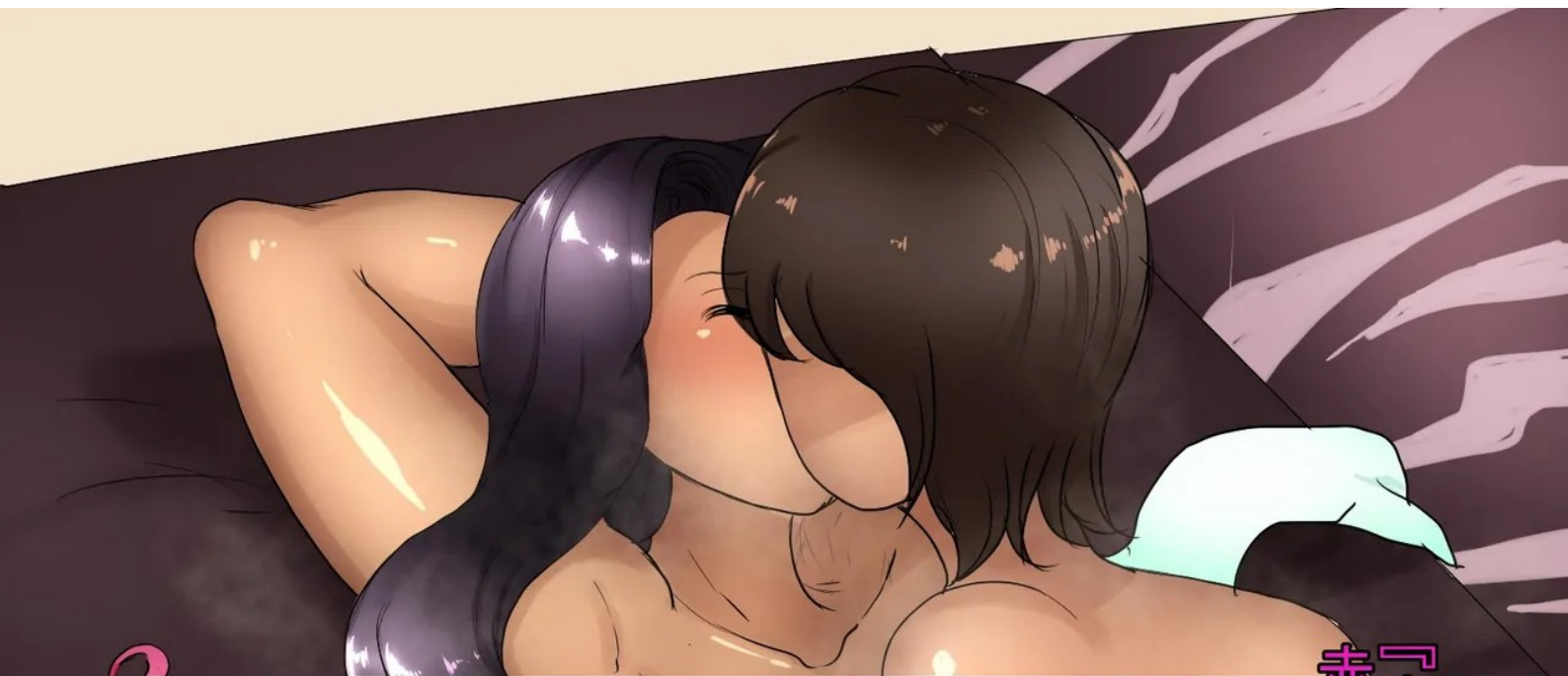
ぽん

『おれだったら毎日これ以上に気持ちよくしてあげよう』

この快樂のとりこになっちゃった
こんなに求められるのは何年振り……
たまらないわ♡
気持ちよさに脳が没頭する

『様子さんイクぞ♡』





『中はだめよ
赤ちゃんできちゃうわ』

『わかったよ
あーイクイク♡』



『ふぁ〜むむっ〜♡』



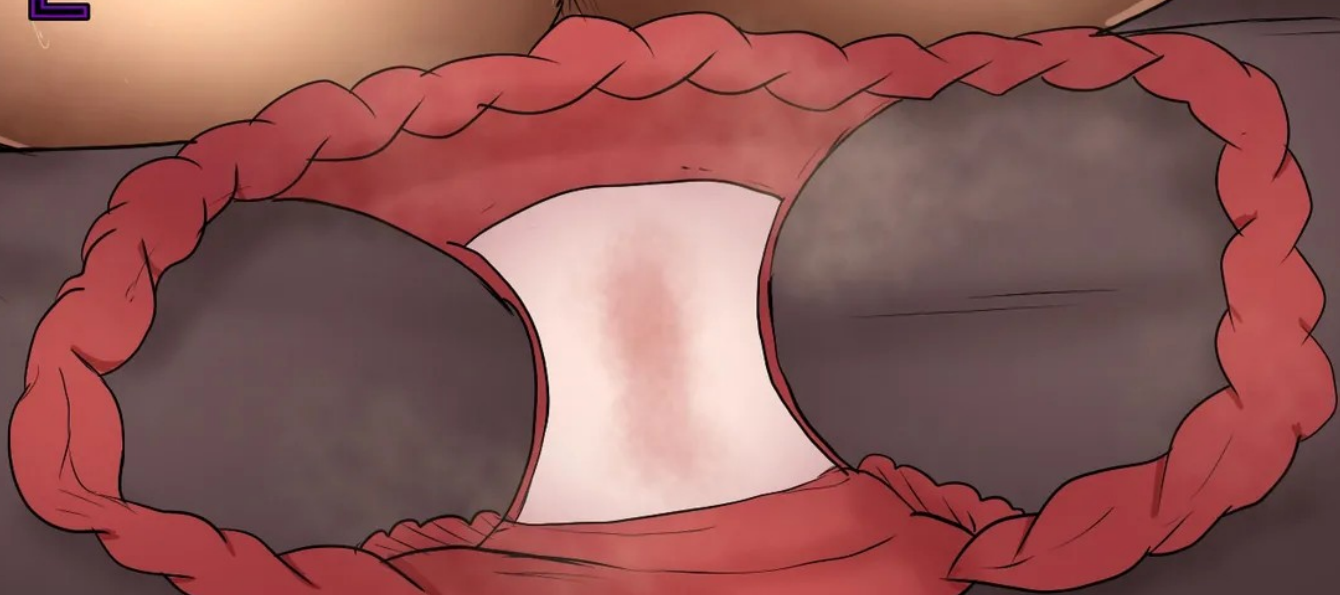
『ぶっかけるぜえ♥』

ビュッ

ビュッ!!

ビュッ

『あっ♥あっ♥♥♥』



もちろんわたしとあすか君の関係が
一回きりで終わることとはなく
「ちよっとパート先まで来ないでよ……」

「いいじゃん
祥子に会いたくなっただよ♡
すぐ終わらせるからおっぱい出せよ♡」

「もう……すけべ♡」



『やだ……こんなところ破いて
バレたらどうするのよ』

『だいいじよぶだよ
下手に股開きすぎなきゃバレねーって♡』





あすか君との日々はスリルで快感そのものだった
退屈な日常に嫌気がさしていた私は
のめり込むいっぱうセックスも
夫よりはるかに上手でもうこの子なしじゃ
生きていけないかも♡

「なあ 中で出していいだろ?♡」

「それはダメ♡」



不倫を繰り返す夫の隙を見ては
私たちも密会を繰り返した

『やだぁ♡そんなにじっくり見ないでよ』

『そうよ』

『祥子のマンコくっせー(笑)
でも「言いつけ通りちゃんと
風呂は入らなかつたんだな」
そのせいでパート先の人にも
ママ友にも変な目で見られたんだから♡』

『じゃあ「褒美にいっぱい気持ちよくしてやるよー!」』



『様子のマンコに
主人様の肉棒入れてほしいにゃん♡』

『すげー格好だな(笑)
写メとるわ
会えない時はこの画像で抜くからな♡』



完全にこの子の女になってしまいました♡♡♡



『ねえ……家出するのはまずいわよ』

『大丈夫だよ
今日は旦那いないんだろ?』

『でも……息子も寝てるし音でばれたらまずいわよ』

『ビビんなよ(笑)ふーんこれが二人の愛の巣ってわけね
まあ雄鶏は別の鳥の床に行っちゃまってるわけだが(笑)』



「これこれ♡このマンコだよ！
祥子だってほしかったんだろ？
俺のチンポ」

『当たり前じゃない♡あすか君のちんぽだったら
いつでもほしいわよ♡』



『な……にそれ？』

『クリ吸引機
これ世界変わるぜ』

『やだ……怖いわよ……』



『大丈夫だって』

俺が祥子に痛いことするわけねーじゃん
どんなこともやってみなきゃわかんないだろ？
俺との関係だっていけないと思っても
いざやってみたら最高に気持ちいいだろ？』

『そ……そうねわかったわ
あすか君に任せるね♡』

クリに吸い口が…あっ♡気持ちいいかも
徐々に吸引が強まって…
気持ちいい♡

『いいだろ?』

『うん…気持ちいいわ♡』

『本当に気持ちいいのは
こっからだぜ♪』





『ほおおおおお』❤️

『強めていくぜー!』



「最大吸引じゃい！」

ビュッ!!

ビュッ

ッ

ッ

「オオオ♥だめえ
外してええ〜！」

『これ…やば♡クリが勃起した
おちんちんみたいになっちゃってる♡』

『めっちゃくちや気持ちいいだろ？
てか何で今の旦那の指輪なんかしてるんだよ！
こんなもん今は必要なんだろ♡』

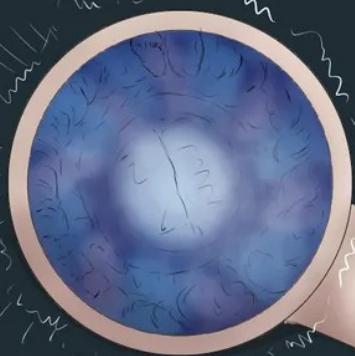


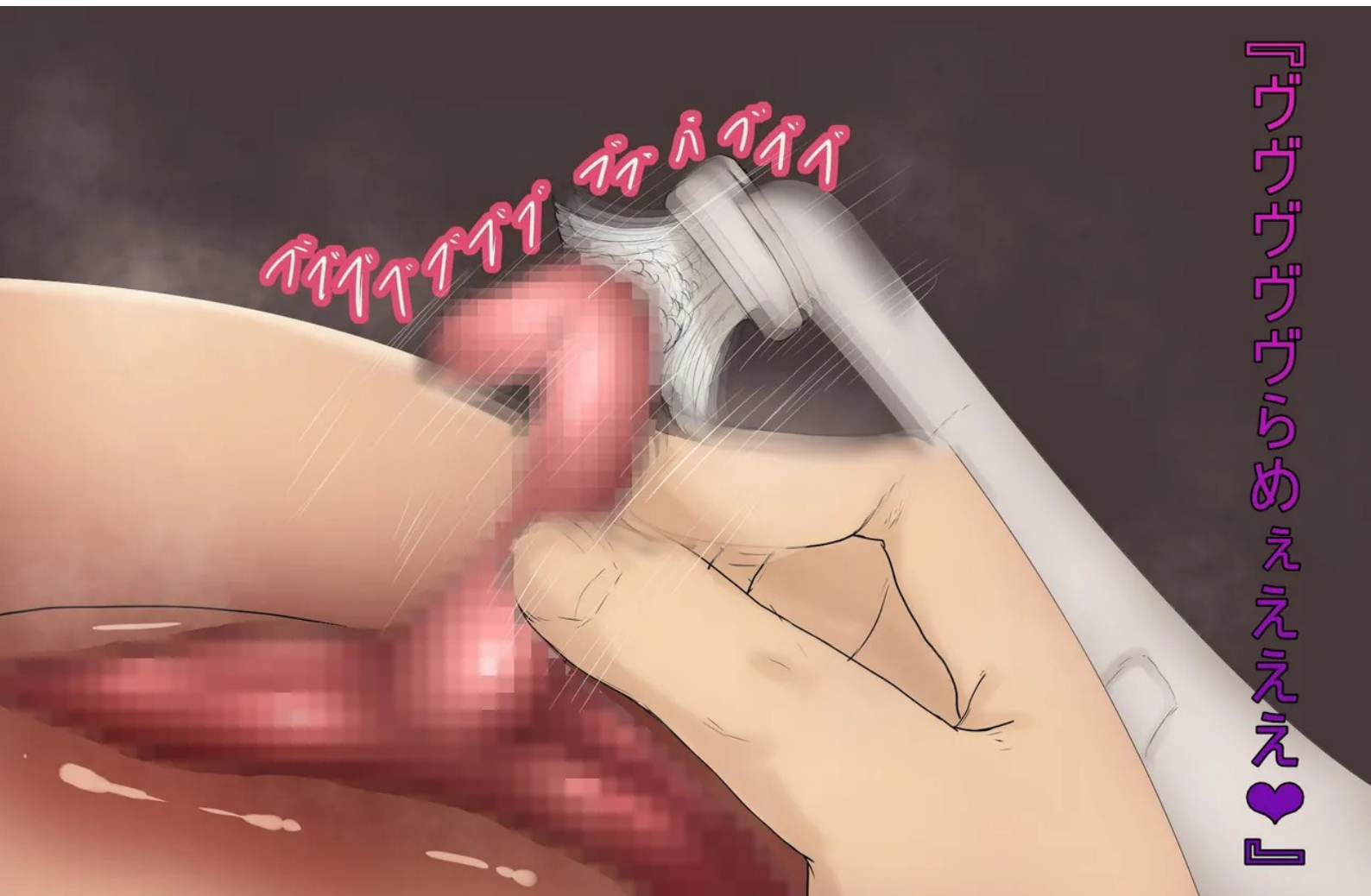
『ちょ…それまさか
クリにあてたりしないわよね』

『よくわかってんじゃん
絶対気持ちいいって!』
♡

プグググググ

『やだやだ!絶対だめよそんなこと
おかしくなっちゃうから…!』





脳天を突き抜けるような衝撃だった
大人の女らしく取り繕うこともできず
ただただ快樂に身をゆだねる
メスにしかねなかった



『祥子のアナル処女いっただき〜♡』

『おねがい♡早く頂戴♡
あすかのチンポ欲しくて仕方ないの♡』





「あッ♡すごい
気持ちいいのが入ってくりゅ♡」

「このアナルたまんねえ♡」

「おほ♡オン♡おん♡
気持ちいいわ!
もつとめちやくちやに突いてえ♡」



『今日はいつもよりブランク長かったからな
死ぬほど突いてやるよ♥』



『いいわあ♥死ぬほどついてちようだあ〜い♥』

『なあ様子

今日こそ中に出すぞ♡いいだろ♡』

あゝの
パッ
パ

あゝ♡

パッ

パッ

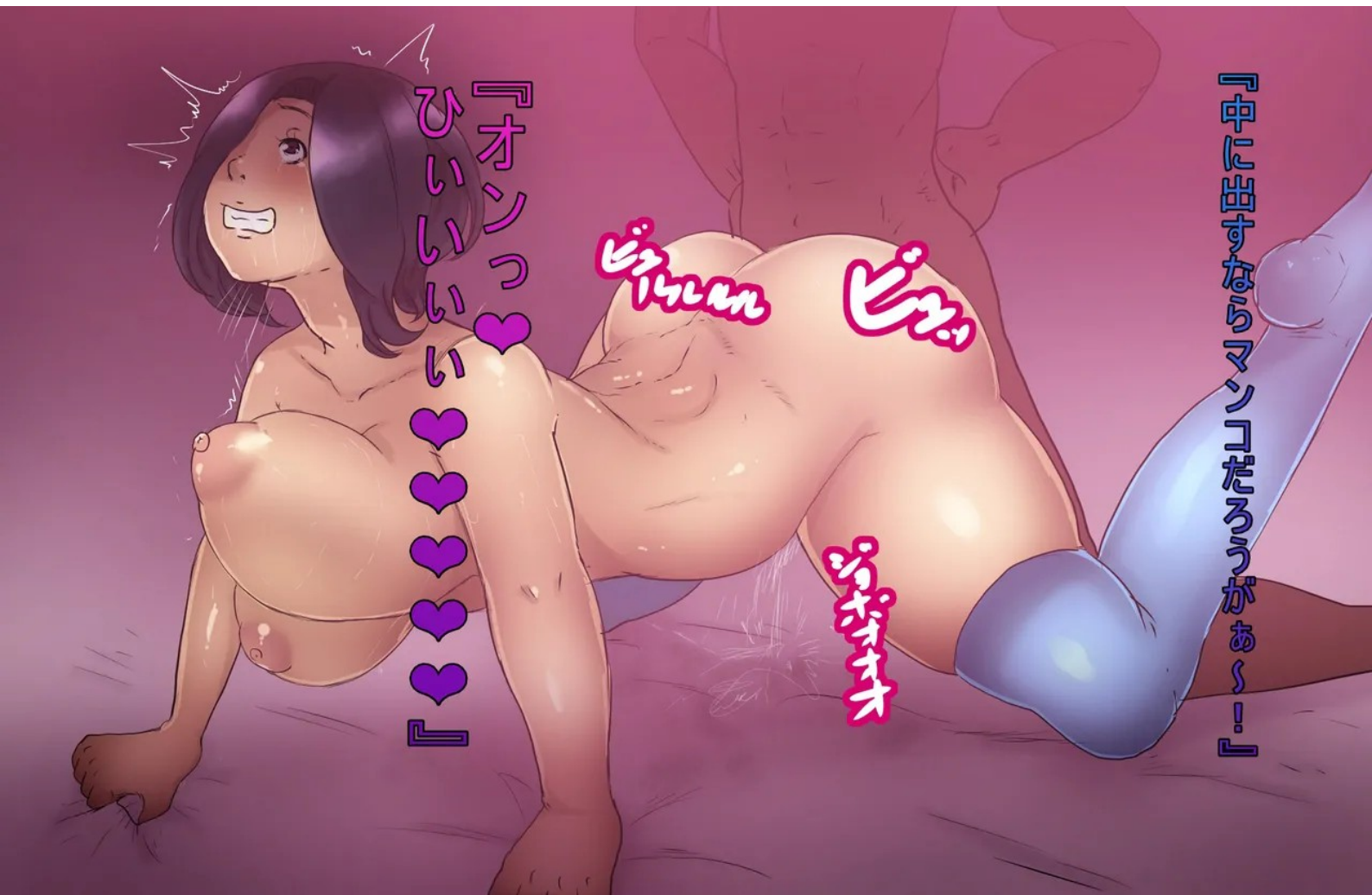
『いいわよ♡いっパイ出してちょうだい!』

『ふっふっふー!』

『えっ……なんで抜いて……!』

チッポッ





『はっ…♡ああん♡
オマンコの中はだめって言ったのにいゝ』

『でもいいだろ？愛の証だろうがこれが♡』



トプ
ププ
トフ

「そうよねいいわ
私のオマンコはあすか君専用マンコだものね♡」

「最高だったぜ祥子のマンコの中出っ♡♡」





『では五味勝則さんは
不倫を認め
様子さんに家も親権も
わたし 毎月の
養育費も支払うことを
承諾しますね?』

『は…はい』



離婚だなんて聞いてねーぞ…

グググ

くそ…
おれに意見をしない
おとなしい女だったのに
何があったんだよ…

数年後

あなたの忘れ物があるから
来て頂戴
ドアは開いてるから

はあ
忘れ物ってなんだよ
今更会いたくねーな
養育費のために
毎月かつかつだつてのに

フ...

「お……おい……
様子……お前何してんだよ……」

「あっ♡いいわぁ
あすか君もっともっと突いてえ♡」

「様子来たぞ！元・旦那が♡」



『ああ♡勝則さん久しぶりね！
みてえこの子今の旦那さんよ♡
あなたと違って私を大事にしてくれるの♡
セックスも毎日してるのよ♡』

『チンポのサイズもテクニックも
あなたとは段違い♡♡♡
どうか私たちのために
これからもお仕事頑張って
養育費振り込んで頂戴ね♪』















ガ
ァ



